

8 日、オンタリオ州政府は、既存の新型コロナウイルス対応の更新として、以下のとおり発表しました。

1 オンタリオ州による緊急事態宣言は、9 日いっぱいをもって解除されます。

2 在宅命令（Stay-at-Home Order）については、今後段階的に解除され、COVID-19 response framework による規制に移行されます。

現時点において、オタワ公衆衛生局管轄地域は、2 月 16 日より移行することとなっておりますが、今後の公衆衛生指標の傾向によっては変更されることもないとされており、外出、集会の抑制、リモートワークの推奨等は継続されています。

3 変異種により新型コロナウイルス感染が急速に加速した場合、または医療が逼迫するリスクを想定した対応として「emergency brake」が導入されます。これにより州保健局長は、該当する公衆衛生局と協議の上、該当する地域を直ちに「Grey-Lockdown」地域に指定し、感染を遮断するよう勧告することがあります。

【オンタリオ州政府発表】

<https://news.ontario.ca/en/release/60261/ontario-extending-stay-at-home-order-across-most-of-the-province-to-save-lives>

4 今後の COVID-19 response framework への移行に伴う、小売店における公衆衛生対策について以下のとおり変更が行われております

（1）Grey-Lockdown レベル

●対面方式でのショッピングは、収容人数制限を導入している小売販売に許可されています。

●スーパーマーケットや、主に食料品店、コンビニエンスストア、薬局を販売するその他の店舗に対する 50%の収容人数制限という以前の制限に加えて、次のようになります。

・大規模小売店を含む、一般向け小売販売を行うその他の全ての小売店の収容人数制限は 25%となります。

●カーブサイドピックアップ、配達には許可されています。

●店舗の収容人数制限は公開する必要があります。

●保健局の最高医療責任者または他の公衆衛生当局からの勧告、推奨事項、および指示に従って、企業等に対してスクリーニングを行うことを要求します。

- ・施設に入る前に、一般に見える形で、スクリーニングする方法を掲示します。
 - ・施設に入る前に、全ての従業員へのスクリーニングを行います。
 - ・屋内モールに入る客に対してスクリーニングを行います。
- 限られた例外を除いて、組織された公開イベントやその他の集会に出席する場合を含め、少なくとも 2 メートルの物理的距離を維持し、フェイスカバーの着用を要求します。

(2) Red-Control レベル

- 対面方式でのショッピングは、収容人数制限を導入している小売販売に許可されています。
- ・スーパーマーケットや、主に食料品店、コンビニエンスストア、薬局を販売するその他の店舗に対する収容人数制限を 75%とします。
 - ・大規模小売店を含む、一般向け小売販売を行うその他の全ての小売店の収容人数制限は 50%となります。
- カーブサイドでの集配が許可されています。
- 店舗の容量制限を公開する必要があります。
- すべての小売業者およびその他の部門に安全計画を立てて投稿するように要求します。とりわけ、保健局の最高医療責任者または他の公衆衛生当局によって発行された勧告、推奨事項、および指示に従って、企業および組織にスクリーニングを要求します。
- ・施設に入る前に COVID-19 をスクリーニングする方法を個人に知らせる、一般に見える場所にある施設のすべての入り口に標識を掲示します。
 - ・施設に入る前に、企業または組織で働くすべての人を積極的にスクリーニングします。
 - ・屋内モールに入る常連客を積極的にスクリーニングします。
- 限られた例外を除いて、少なくとも 2 メートルの物理的距離を維持し、フェイスカバーの着用を要求します。

(3) Green-Prevent Yellow-Protect Orange-Restrict レベルとその他

- すべての小売業者およびその他の部門に安全計画を立てて投稿するように要求します。とりわけ、保健局の最高医療責任者または他の公衆衛生当局によって発行された勧告、推奨事項、および指示に従って、企業および組織にスクリーニングを要求します。
- ・施設に入る前に COVID-19 をスクリーニングする方法を個人に知らせる、一般に見える場所にある施設のすべての入り口に標識を掲示します。
 - ・施設に入る前に、企業または組織で働くすべての人を積極的にスクリーニングします。
 - ・Orange-Restrict レベルにおいては、屋内モールに入る常連客を積極的にスクリーニン

グします。

●元のフレームワークに従って、保健局の最高医療責任者のオフィスからの勧告、推奨事項、および指示に従ってスクリーニングする必要がある屋内モール等を除いて、受動的なスクリーニングを要求します。

●全ての小売業者等に対して安全計画の立案と掲載を要求します。

●限られた例外を除いて、少なくとも 2 メートルの物理的距離を維持し、フェイスマスクの着用を要求します。

【オンタリオ州政府発表】

<https://news.ontario.ca/en/backgrounder/60260/in-person-shopping-at-retail-stores-permitted-with-public-health-and-safety-requirements-in-place>

以上